

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	実施日 公表日	令和8年2月 令和8年3月13日
美濃加茂市児童発達支援センター カナリヤの家（保育所等訪問支援）	利用児童数	令和8年1月26日 施設数 8 ・ 回収数 6

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも保育士の質問に丁寧に答えてくださった。三輪車を漕ぐ時の支援の仕方や登園後にまどろみから目覚めるまでの関わりの方法など具体的に教えてもらい参考になりました。</li> <li>・本児への声かけや関わり方など、とても具体的で参考になり、取り入れていった。</li> <li>・支援員が研修にいかれて、それを踏まえて様々なことにアドバイスをいただけ、勉強になりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の先生には、通常保育中にお話しする時間を作っていただいています。限られた時間でのお話になりますので、十分伝えきれていないところもあると思います。わかりやすく的確にお伝えすることを心がけていきます。</li> </ul>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な支援方法が聞け、園ですぐに実践することができた。2週間に一度の関わりでも、しっかりと信頼関係ができており知識と技術を感じました。</li> <li>・こんな場面は、このような関わりが良い、などの確に教えてもらった。</li> <li>・本児と支援員も信頼関係を築けて折り安心して見ることができた。</li> <li>・その遊びが、どうしたら本児のレベルに合わせた遊びになるのか、何気ない遊びを本児が楽しんでいくにはなど、療育の視点からアドバイスをいただけてとても参考になりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援後の報告のみでなく、支援を見ていただいている時は、支援内容をより理解していただけるように、対象児の動きや支援の仕方を支援をしながら解説していきます。</li> </ul>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・とてもわかりやすく、適切な回答だった。</li> <li>・園生活で気になることを伝えるとその部分を気に掛けて見てくださる。</li> <li>・対象児以外に気になる子どもへの対応についても、支援終了時等にその都度対応してくださってありがたかったです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識不足でお答えできないこともあります。お時間をいただくことにはなりますが、センターへ持ち帰って他の職員と検討してお答えできるようにします。</li> </ul>
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問に対して、どうなんだろう？わからない、という事があったので回答してもらいたかったです。</li> <li>・毎月来ていただくことで、困りごとや課題が減ったことで、支援がしやすかった。</li> <li>・成長と共に困りごとが変わってきましたが、その都度助言があり解消されました。スキンシップ（抱っこやおんぶ）が気持ちの切り替えをする上で大事だと再認識できました。</li> <li>・本児も支援員がいることで安心して保育活動に参加することができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご質問に対して、十分な回答をできていなかったと聞き、申し訳ありませんでした。ご質問に対して、答えたり助言をした際には、わかりづらかったところをお伺いしたり、その後の経過をお伺いするようにして、先生方の疑問が解消されるように努めます。</li> </ul>
5	事業所からの支援に満足していますか。	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・わからないことや、その時々での的確な支援方法などを教えていただき、満足している。今後も訪問支援は保育士にとって学びになるので、必要だと思う。</li> <li>・保育園と保護者とカナリヤの家の連携で子どもを見ていけることがとてもありがたかったです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援内容をご理解していただけるように、引き続き、支援計画やその日の支援内容を先生にお伝えしていきます。また、支援計画の作成にあたっては、対象児の日頃の様子や園の意向などの聞き取りを行い、計画に反映させていきます。</li> </ul>
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

・本児の保護者、支援員、幼稚園教諭が本児について望む姿（願い）を共有できる場面（意見交換・交渉）があると、同じ方向を向いて保育や支援、家庭生活を送りやすいのかなと思います

・保護者と園と支援員での三者での交流については、現時点では行っておりませんが、モニタリングや支援の振り返りでは保護者の方と園の先生の意向とお伺いし、支援計画に取り入れる

頃、文庫がめると同じ方向を向いて保育や文庫、家庭士を返して貰いたいかなと思います。

- ・園に訪問して下さる時には対象児に対してあたたかく見守り、その場に応じて援助して下さっています。帰る際には気づいたことや保護者の方との話の内容の共有して下さり、連携ができています。やわらかい雰囲気のため、対象児以外の子どもたちもなついており、自然と輪に入ってくださっていてありがたいです。
- ・いつも適切なお指導をいただき感謝しております。
- ・園に訪問していただけることで実際に集団での関わりかたでの困りごとなど、直接指導の仕方を学ぶことができたので勉強になりました。貴重な時間だったと思います。ありがとうございました。
- ・いつも丁寧に接して下さり、ありがとうございます。子どもだけでなく、保育士の気づきや学びにつながるものがたくさんありました。

ソングや文庫の振り返りは保護者の方と園の先生の間でお話し、文庫計画に取り入れるようになっています。今後は、それぞれの同意をいただき、意向を共有していけたらと思います。また三者での懇談も要望に応じて取り入れていけたらと思いますので、保護者の方と園の先生方にもその旨をお伝えします。